

～相手に与える印象を色で伝える～

人は見た目じゃない！と言うけれど、無意識に人は見た目で判断しています。
私たちは、五感をつかってこの世界を認識し、判断しています。

- ・視覚87%
- ・聴覚7%
- ・触覚3%
- ・臭覚2%
- ・味覚1%

実際に影響を持つ割合は、このようになっています。

見ての通り、視覚の割合が最も高くこれはそのまま、外見が大切であることを意味します。
また第一印象というのは、0.1秒で決まり、3年～10年程記憶されるといわれています。

印象というのはそれだけ大切なものです。

印象を変えるだけで、初対面の方に好感をもたれます。

記憶に残るため次に繋がります。

相手に与える印象の中で「しぐさ、動作、話し方も」重要ですが
見た目で相手に自分はこういう人！

と言葉にしなくても伝わる方法は色です！

色で相手に与える印象を伝えることができるのです！

あなたも色を味方につけて自分自身の個のブランドイメージをつくりあげてくださいね！

～色のイメージ一覧表～

<レッド>

- ・ 熱い
- ・ 強い派手な
- ・ 情熱的
- ・ 活動的な
- ・ 興奮
- ・ エネルギー
- ・ 緊張
- ・ アクティブ
- ・ バイタリティー
- ・ 目立ちたいに効果大
- ・ セクシー

<オレンジ>

- ・ 明るい
- ・ 元気
- ・ 楽しい
- ・ 親しみやすい
- ・ 暖かい
- ・ 健康的
- ・ 元気回復
- ・ 前向きにする
- ・ 血液循環に効果を示す
- ・ 社交的なイメージ
- ・ スポーティー

<イエロー>

- ・ 暖かさ
- ・ 明るい
- ・ 喜び
- ・ 希望
- ・ 幸福
- ・ 賑やか
- ・ 軽率
- ・ 元気
- ・ カジュアル
- ・ 知的をアピール
- ・ コミュニケーション力を高める

～色のイメージ一覧表～

<グリーン>

- ・ 自然な
- ・ 安らぎ
- ・ 新鮮
- ・ 平和
- ・ 健康
- ・ 癒し
- ・ リフレッシュ

<ブルー>

- ・ 知的
- ・ 冷静
- ・ 静か
- ・ 爽やか
- ・ 信頼
- ・ 冷静
- ・ 落ち着き
- ・ 誠実

<パープル>

- ・ 高級
- ・ 高貴な
- ・ 不思議
- ・ 和風
- ・ 神秘的な
- ・ セクシー
- ・ 上品

～色のイメージ一覧表～

<ピンク>

- ・優しい
- ・柔らかい
- ・女性的な
- ・甘い
- ・ロマンティック
- ・フェミニン
- ・可愛らしい
- ・

<ベージュ>

- ・落ち着いた
- ・柔らかい
- ・エレガント
- ・安心感
- ・ナチュラル

<ブラウン>

- ・落ち着いた
- ・堅実な
- ・ダンディー
- ・伝統的な
- ・大人っぽい

～色のイメージ一覧表～

<グレー>

- ・ 控えめ
- ・ シック
- ・ 落ち着き
- ・ スタイリッシュ
- ・ 安定
- ・ 真面目

<ホワイト>

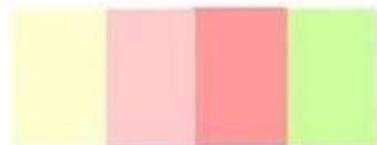
- ・ 純粹
- ・ 神
- ・ 清潔
- ・ 明るい
- ・ 自由
- ・ 未来
- ・ 若々しい
- ・ 健康

<ブラック>

- ・ 高級
- ・ シック
- ・ クール
- ・ フォーマル
- ・ 重圧
- ・ セクシー
- ・ 強くみせる

～相手に与える印象を色で伝える～

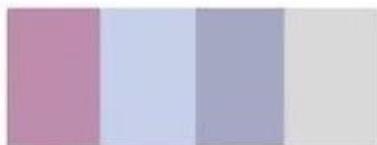
フェミニン
(意味：女性らしい)



クラシック
(意味：知的な、きちんとした)



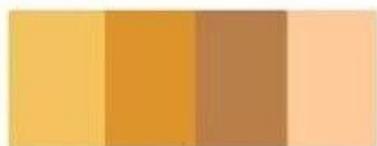
エレガント
(意味：上品な、優雅な)



マニッシュ
(意味：男性的、かっこいい)



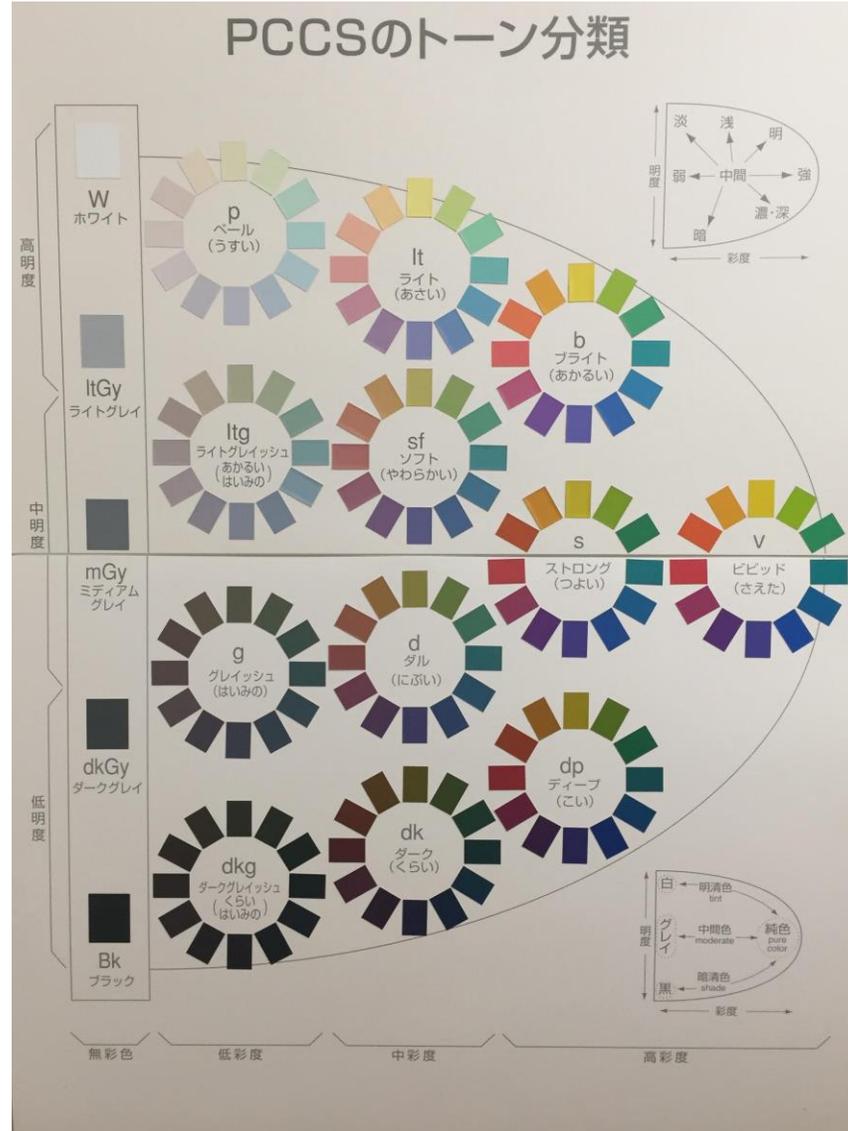
ナチュラル
(意味：自然)



ドラマチック
(意味：都会的な、洗脳された)



～相手に与える印象を色で伝える～



- ビビッド：元気
- ブライツ：明るい
- ストロング：強い
- ディープ・ダンディー
- ライト：優しい、可愛い
- ソフト：落ち着き、優しい
- ダル：ダンディー
- ダーク：落ち着いた、高級
- パール：上品、可愛らしい
- ライトグレイッシュ：エレガント
- グレイッシュ：落ち着いた
- ダークグレイッシュ：重圧感

～相手に与える印象を色で伝える～

このように色には様々なイメージがあります。

ここでは12色の基本のイメージをご紹介しましたが

色は数えきれない程ございます。

初めに伝えましたが

相手に与える印象の中で「しぐさ、動作、話し方も」重要ですが
見た目で見ても相手に自分はこういう人！
と言葉にしなくても伝わる方法は色です！

あなたも今日から

色を味方につけて色彩戦略を是非取り入れてみて下さいね。

～相手に与える印象を色で伝える～

著者 Color Art yn <yoko takimura>

発行日 2015年 5月

著作者の許可なく、当教材に掲載しているのコンテンツは全て、著作権法により保護されております。

いかなる理由であれを一部でも無断で、コピー、転載、配布することを禁止します。

これらの行為を行うことで著作権法違反となりますのでご注意ください。

こちらのコンテンツはあなたにお役に立てるよう作成したものです。

上記をご理解の上、ご使用下さいませ。

こちらのコンテンツがあなたのお役に立てれば幸いです。